



図書館ボランティアだより

文化発表会が終わり、光が丘公園の木々も色づき始めてきました。いよいよ秋が深まり夜の時間が長くなります。この夜に読書をしてみてはいかがでしょうか？

はじめはページが多い本や、難しい本を避けて、読みやすい本から手に取ってみてください。

<本の紹介>

やなせ たかし 著

「明日をひらく言葉」

図書室前方回転書架

先日お亡くなりになった「やなせ たかし」さんの本です。著者はアンパンマンの作者として有名な方です。

「なんのために生まれて なにをして生きるのか」というアンパンマンマーチの問いかけは作者自身への問いかけだったそうです。幼少期は劣等感に悩み、戦争も経験、作品がブレイクしたのは70歳手前と人生は順風満帆ではなかったという。逆境でも希望を胸に前に進んできた彼の言葉からは生きる喜びが伝わってきます。

ビートたけし著

「間抜けの構造」

図書室前方回転書架

『間』というものは厄介で、その正体は見えにくいし、コントロールするのも難しい。けれど、それを制した奴だけが、それぞれの世界で成功することができるんだよ... この世で一番大事な『間』の話

図書館ボランティア（石渡さん・大関さん）の来校する日

平成 25 年 11 月 19日(火) 25日(月) 26日(火)

図書館支援員（吉岡さん）の来校する日

平成 25 年 11 月 7日(木)、8日(金)、12日(火)、13日(水)
14日(木)、21日(木)、22日(金)、26日(火)
27日(水)、29日(金)